

全日本お米グランプリ in 北広島町

「神楽」に「花田植え」世界に誇れる田園文化の息づくこの地で日本一のお米決定戦

【開催の目的】

- 「世界に誇れる稲作文化の息づくまち北広島町」を全国に発信
- 全国の米生産者が集まり、交流を通じて切磋琢磨しあえる場を創造
- 消費者に安心・安全な美味しいお米を提供し米の消費拡大を推進

第1回全日本お米グランプリ in 北広島町の概要

開催日:令和4年12月3日(土)

場 所:北広島町まちづくりセンター及び周辺施設

出品数:363点(うち町内114点)

町内入賞数

- ・準グランプリ 1点
- ・銀賞 7点



(最終審査の様子)

13名の審査員が食味官能審査を行いました。



(審査用米の炊飯作業の様子)

北広島町女性会の皆様にご協力いただきました。



(壬生田楽団、壬生子ども田楽団によるの花田植の上演) (筏津神楽団による神楽上演)

屋外ステージで花田植と神楽を上演し稲作文化を発信しました。



第2回全日本お米グランプリ in 北広島町

開催日:令和5年12月3日(日)

場 所:北広島町まちづくりセンター及び周辺施設

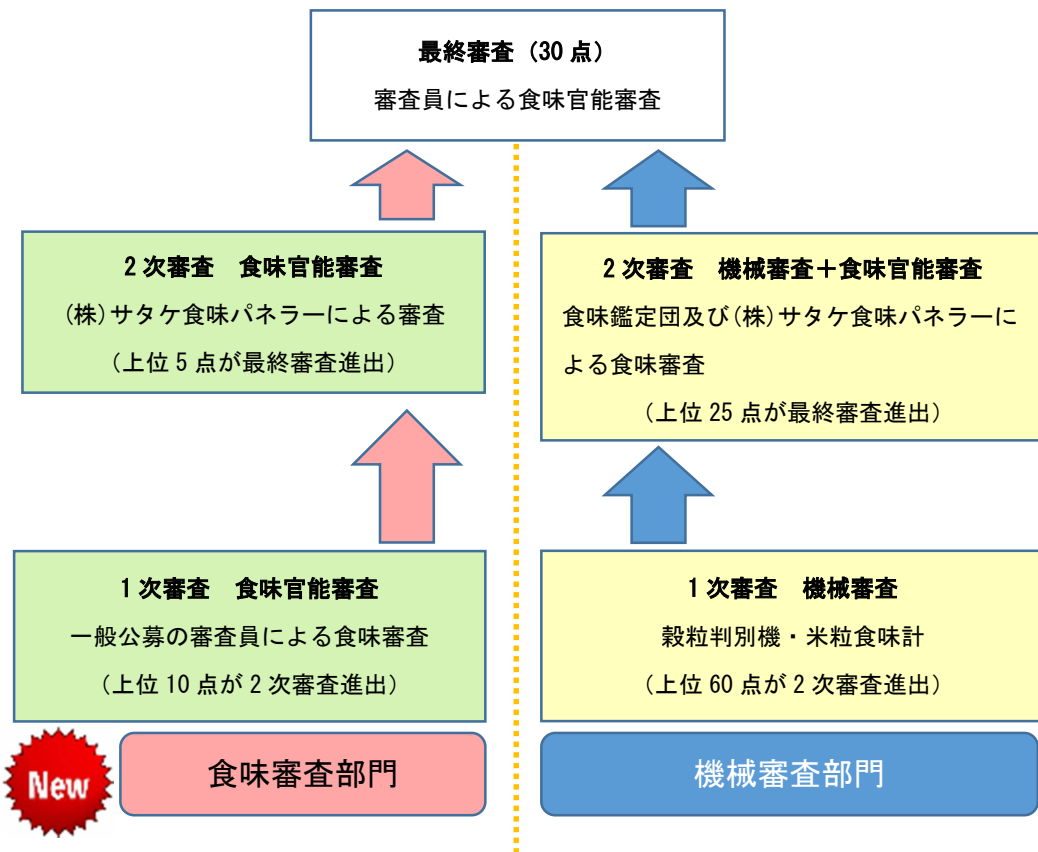
①出品件数

- ・機械審査部門 171点(うち町内59点)
- ・食味審査部門 111点(うち町内23点)
- 合計 282点(うち町内82点)

②審査方法の変更

第2回大会から新たに「食味審査部門」を新設しました。

食味審査部門の1次審査は町内在住者から公募した審査員等が食味審査を行います。



「米どころ北広島町発信プロジェクト」

広島県内でも有数の米どころである北広島町を発信して、「米といたら北広島町」と言われるまちを目指します。

(取組①)

米の消費減少が進行する中で、町内産のお米の現状を学習してもらうとともに、(株)三島食品の協力でオリジナルのふりかけを作って新米と一緒に試食を行い、町内産米の美味しさを感じていただきお米を食べるきっかけづくりを行いました。

開催日:令和5年9月24日(日)

